



【教育目標】 つなぐ力を持ち、自ら考え判断し行動できる生徒の育成

～ 創造(考え)・挑戦(やってみて)・感動(次の意欲)へ ～



めざす学校像

- ・すべての生徒にとって居場所と出番のある学校(認められる学校)
- ・保護者、地域から信頼される学校(安全・安心、学力の保障)
- ・教職員にとって働きやすい学校(目的と手段の明確化、選択と集中)

めざす生徒像

- ・自分の生き方を創造していくために自己選択ができる生徒
- ・失敗をおそれず、困難に立ち向かっていく生徒
- ・体験から得た喜びや悔しさを次への意欲に変えていく生徒

めざす教師像

- ・教育に対する情熱を持ち、指導と支援のバランス感覚に優れた教職員
- ・高い倫理感を持ち、保護者や地域の方々にさわやかに対応する教職員
- ・時代の変化を捉え、新たな課題に挑戦する教職員

重点取組 1

確かな学力の育成

- ・「自分の意見を書く」「互いの意見を話し合う」「意見をまとめる」「発表する」活動の充実
- ・ユニバーサルな授業環境を整備し、ICTを使った情報活用能力の育成
- ・自主学習ノートの活用(予習・復習)

重点取組 2

安全安心な居場所づくりに向けた生徒指導

- ・生徒との信頼関係を基にした組織的で機動的な生徒指導の推進(褒めて伸ばす)
- ・未然防止、早期対応、組織的対応の徹底
- ・防災・防犯訓練、研修の充実

重点取組 3

地域とともにある学校づくり

- ・学校運営協議会を中心としたコミュニティ・スクール事業の推進
- ・積極的な小中連携の推進
- ・積極的な情報発信(ホームページや学校だよりの発行)



- 「自分の意見を書く」「互いの意見を話し合う」「意見をまとめる」「発表する」活動の充実
- ・全ての授業の中で実践し、思考力・活用力・表現力を育成する。
- ICT等を活用した授業改善
- ・全ての教科の基本的な学習場面に、ICT等を適切に用いて、情報活用能力を育成する。
- 道徳教育、キャリア教育の充実
- ・人権教育の視点を大切にし、未来への道を切り拓く力を育成する。
- 放課後学習や自主学習ノートの充実させる。(研究を昨年度に引き続き推進する)
- ・問題演習をはじめ、反復学習を推進する。



- 開発的な生徒指導の推進
→アンケートの実施、教育相談強化週間の設定、定期的な生徒指導委員会、必要に応じてケース会議の開催(S・C、S・S・Wとの連携)
- 個に応じた特別支援教育の充実
- 安全管理の徹底
- ・感染症対応に向けて、新しい生活様式に対応した環境を整える。
- ・定期的な安全点検と環境を整備する。
- 生徒会活動を充実させ、自分たちの学校を自分たちで高めていく支援と指導をおこなう。
- 訓練、研修の実施
- ・職員の危機管理意識、危機対応力向上、児童生徒の安全意識・危機回避能力の向上



- 地域とともにある学校づくり
- ・学校運営協議会を核にコミュニティ・スクール応援事業を推進し、地域の協力体制を確立する。
- 地域・保護者との協力体制確立
- ・「保護司・民生委員合同会議」開催
- 地域貢献意識の向上
- ・ボランティア活動に積極的に参加する意欲を高める。
- 小中連携を積極的に行い、小学校6年生の中学校体験や中学校入学に際して、説明会を実施する。



重点取組 4 教職員の育成と学校業務改善

- ・コミュニケーションを活発にし、風通しがよい働きがいのある職場づくりをすすめる。
- ・タイムマネジメントを意識した働き方(木曜日の定時退庁17:00)
- ・計画的年休取得の取組(健康管理の推進)